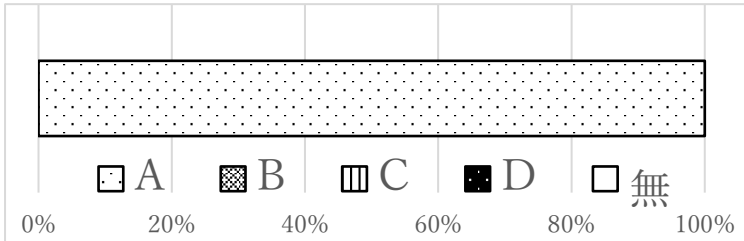


参観者 アンケート結果

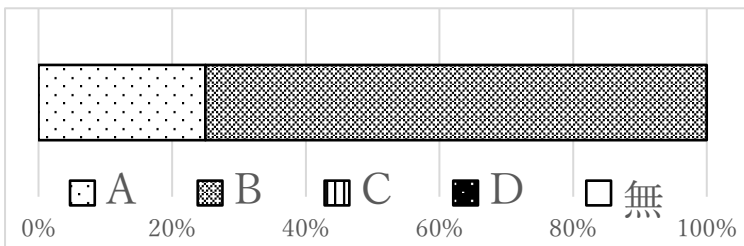
1 「つけたい力」が明確にされていましたか。



A	B	C	D	無
100%	0%	0%	0%	0%

A : 非常により B : よい  
C : ややよくない D : よくない  
無 : 無回答

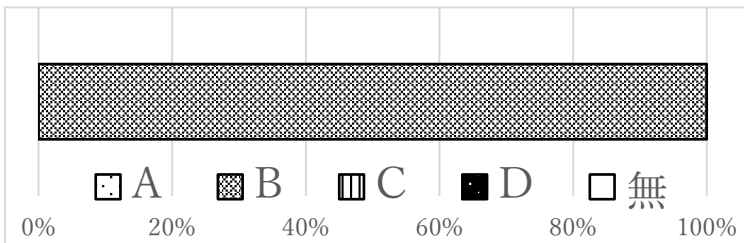
2 「つけたい力」が確実に身に付く授業でしたか。



A	B	C	D	無
25%	75%	0%	0%	0%

A : 非常により B : よい  
C : ややよくない D : よくない  
無 : 無回答

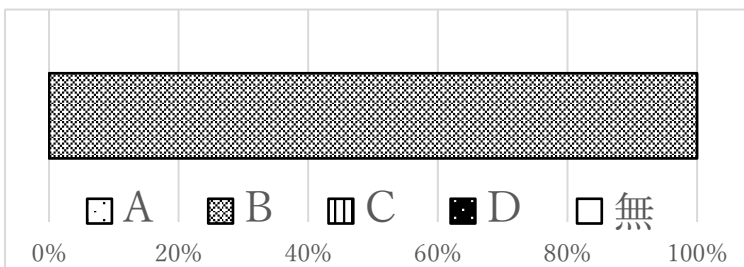
3 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業となっていましたか。



A	B	C	D	無
0%	100%	0%	0%	0%

A : 非常により B : よい  
C : ややよくない D : よくない  
無 : 無回答

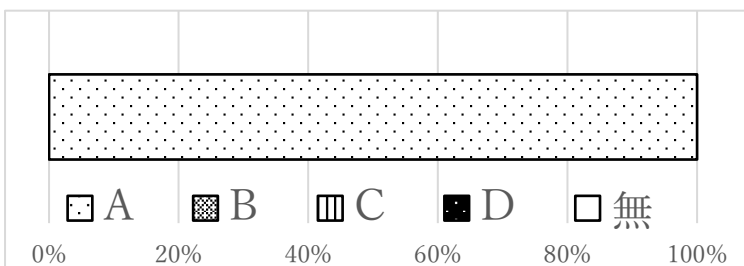
4 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、教師の関りは適切でしたか。



A	B	C	D	無
0%	100%	0%	0%	0%

A : 非常により B : よい  
C : ややよくない D : よくない  
無 : 無回答

5 本時の目標は達成されていましたか。



A	B	C	D	無
100%	50%	0%	0%	0%

A : 非常により B : よい  
C : ややよくない D : よくない  
無 : 無回答

授業後のグループ協議にて（3年生）

【良かった点】

- すっきりとした授業の流れで、理解を深められていた。
- 図と分数が対応していて視覚的にも理解が深まっていた。色を分けたこともわかりやすかった。  
（リットルますの図を赤と青の色分けをしていたが、視覚的に分数が確認できてよかった）
- 「つけたい力」を確認できる問題設定になっていた。問題を解き終わった子へ指示がありよかった。
- 分子をたせば計算できるということを、児童がしっかり「振り返り」に書くことができていた。
- 机の上の整理や姿勢等、学習に向かう姿勢がすばらしかった。



【改善点】

- 作業に時間をかけすぎた。
- 答え合わせの時、視覚化・言語化するなど、もう少し考え方を交流させればよかった。
- 話を聞くのが苦手な子どもたちが多い実態・・・黒板の「ここだね！」と指をさすなどの工夫を。
- 深化問題はもう少し難しくてもよかったのではないかな。
- 10分の10=1?の説明が曖昧だった。  
（10分の10=1）をきちんとおさえる必要があった。
- 黒板2つで、どこを見ればいいのかわかりにくかった。「ここを見てね」の一言が大事。
- 終わった子からペアで確認し話し合う・・・もっと対話的にできる。
- 分母が10でなくても、たし算できることを言語化させてもよかった。

